

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	頭頸部扁平上皮癌手術症例における側頭筋厚と第3頸椎レベルのCT画像から推定した全身骨格筋量評価の比較検討	
1. 研究の目的と方法	本研究では、頭頸部扁平上皮癌で根治目的の手術を受けた患者さんを対象に、手術前に撮影されたCT画像を用いて、側頭筋厚（TMT：こめかみの筋肉の厚さ）とC3由来骨格筋量評価（首の第3頸椎の高さで測定する筋肉量）を測定します。これら2つの筋量評価法がどの程度一致するかを検討するとともに、治療後の再発、生存、および術後合併症との関連を統計学的に解析します。本研究では、通常診療で得られた診療情報およびCT画像を用いるため、研究のために新たな検査や治療を追加することはありません。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属柏病院を受診した患者さんのうち、2015年1月1日から2024年12月31日までに頭頸部扁平上皮癌と診断され、根治目的の手術を受けた20歳以上の方を対象とします。術後に放射線療法または化学放射線療法などの追加治療を受けた方も対象に含めます。ただし、手術前のCT画像で側頭筋厚およびC3由来骨格筋量評価の測定が困難な方、および本研究への参加を希望されない方は対象外とします。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	診療録に記録された年齢、性別、身長、体重、病名、原発部位、病期、治療内容、術後補助療法の有無、術後合併症の有無、再発や生存の状況に加え、手術前に撮影されたCT画像を用います。CT画像から側頭筋厚（TMT：こめかみの筋肉の厚さ）およびC3由来骨格筋量評価（首の第3頸椎の高さで測定する筋肉量）を測定し、これらの情報と再発、生存、術後合併症との関連を統計学的に解析します。追加の検査や治療は行いません。
	(4) 情報の取得の方法	診療録および画像保存システムに保管されているCT画像から、通常診療の過程で得られたデータを収集します。

5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学講座
		氏名	三浦 拓也
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	小林 俊樹	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026 年 9 月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 研究責任者：助教 三浦 拓也（みうら たくや） 電話番号：04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。